

# 施策評価管理シート

2012(平成24)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
健康福祉部	西本 実	63-7599 (高齢・障害支援室)

施策体系	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本施策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	1	<b>高齢者福祉</b>

## 1. 施策の基本方針

Plan

- ・地域社会や職場の担い手として自らの選択と能力に応じ、はつらつと活躍ができるよう、活力に満ちた生涯現役の長寿社会を創造します。
- ・家庭や住み慣れた地域で安心して生活し続けることができるよう、保健福祉サービスの基盤整備と介護予防、生活支援(地域支え合い)の取組を進めます。

## 2. 目標

### 重点目標

Plan

- ・高齢者福祉サービス(介護保険外サービス)の利用度の低いものについて、啓発活動を行います。
- ・有償ボランティアの導入に取り組み、健康福祉政策室等関係部署との連携により地域で支える仕組みの充実に努めます。
- ・シルバー人材センターに事業の委託を行い、高齢者の職場確保を図ります。
- ・地域密着型サービス事業者の公募を行い介護施設の整備に努めます。
- ・利用者が、的確な制度利用が図れるよう窓口での利用者対応並びに事業者への説明を充実します。

### 目標達成に向けた課題

Plan

- ・全体的な高齢化により、支える者も高齢化しており、地域で支える仕組みの構築を阻害している。
- ・高齢者福祉サービス(介護保険外サービス)自体の啓発が図られておらず、利用度が適切でないものがある。
- ・サービス提供には人件費も含め経費が発生するため、市民の満足度と効率・効果が両立する方策を見出すことが必要です。
- ・人事異動で在籍の長い者が抜けると、制度の理解はもとより、推進が図れない傾向になります。

### 施策指標(目標)及び達成状況

Plan

Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
生きがいを感じながら、安心して暮らしている高齢者の割合 (%)	目標	-	-	-	-	78.0	79.0	
	成果	76.2	82.4	75.6	74.9			0%
地域づくり組織・区・自治会などの地域づくり活動に参加したことのあつた65歳以上の市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	78.0	80.0	
	成果	76.6	75.1	75.0	66.7			0%
目的を持って生涯学習に取り組んでいる65歳以上の市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	49.0	51.0	
	成果	47.8	54.2	54.7	52.5			100%
週に1回以上スポーツに親しんでいる65歳以上の市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	47.0	49.0	
	成果	45.8	46.9	56.1	56.7			100%
中重度の要介護認定者の割合 (%)	目標	-	-	-	-	9.05	9.00	
	成果	9.1	9.3	9.7	9.9			0%

## 3. 取組内容

### 課題解決への取組内容

Do

- ・高齢者福祉サービス(介護保険外サービス)について、広報への掲載、出前トーク等の研修会での啓発を図りましたが、利用度を高められませんでした。
- ・職員研修や定期的な打ち合わせなどによる職員のスキル向上に努め苦情件数は減少しました。

### 地域等との連携、協働に向けた取組

Do

- ・誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組みづくりを推進することを目的に、災害時の要援護者の支援とも組み合わせ、日頃からの見守りや声かけにより、近隣同士で助け合える関係づくりを推進しました。また、生活課題に対応できる有償ボランティアの導入に取り組み、地域で支える仕組みを構築しました。

## 4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 23 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名 (事業名の 印は、市長の重点施策事業を示しています)		事業費 (単位：千円)		事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
	2010 (H22)	2011 (H23)					
1039	外出支援サービス事業	高齢・障害支援室	70	96	継続(現行)	B	B
1040	軽度生活援助事業	高齢・障害支援室	2,357	3,033	継続(拡大)	B	A
1041	災害時要援護者対策家具固定事業	高齢・障害支援室	64	220	継続(現行)	B	A
1042	生きがい活動支援通所事業	高齢・障害支援室	22,560	21,300	継続(現行)	B	B
1045	訪問理美容事業	高齢・障害支援室	17	22	継続(現行)	C	B
1048	老人福祉電話事業	高齢・障害支援室	264	328	継続(現行)	C	C
1049	老人保健福祉週間事業(敬老の日)	高齢・障害支援室	25	15	継続(現行)	C	C
2002	緊急通報システム事業	高齢・障害支援室	948	840	継続(事務改善)	B	B
2003	特別養護老人ホーム等措置費	高齢・障害支援室	113	0	継続(現行)	-	-
2005	養護老人ホーム措置費	高齢・障害支援室	13,829	88,229	継続(現行)	C	C
3020	施設開設準備経費助成等補助金	高齢・障害支援室	12,000	11,400	継続(現行)	A	C
3021	生計困難者介護保険サービス利用負担額減免措置事業	高齢・障害支援室	0	0	継続(現行)	-	-
3022	地域密着型サービス整備事業	高齢・障害支援室	128,907	90,000	継続(現行)	A	A
3023	民間社会福祉施設整備費借入金償還補助金(高齢者福祉)	高齢・障害支援室	22,426	21,891	継続(現行)	C	C
3024	民間老人保健施設整備費借入金償還補助金	高齢・障害支援室	12,012	12,012	継続(現行)	C	C
3025	老人クラブ助成補助金	高齢・障害支援室	2,233	2,563	継続(現行)	B	B
3083	養護老人ホーム運営事業補助金	高齢・障害支援室	-	22,409	継続(現行)	B	B
3084	福祉有償運送普及促進支援事業補助金	高齢・障害支援室	-	300	継続(現行)	B	B
5007	老人福祉センター管理費	人権・男女共同参画推進室	3,108	4,951	継続(現行)	C	C
6055	伊賀地区福祉有償運送運営協議会費	高齢・障害支援室	100	100	継続(現行)	B	B
6056	老人ホーム入所判定委員会費	高齢・障害支援室	116	131	継続(現行)	C	C
6057	老人福祉総務一般経費	高齢・障害支援室	100	89	継続(現行)	C	C
7013-3	介護老人保健施設ゆりの里(病院事業会計)	ゆりの里(総務室)	111,073	111,759	継続(現行)	B	B
合計(単位：千円)			332,322	391,688			
小計(うち、一般会計分)			221,249	279,929			
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			111,073	111,759			

## 5. 部局による施策評価

Check

評価
事業推進の一部改善
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者福祉サービス(介護保険外サービス)の利用度の低いものについて、適切な啓発活動が行われていない。</li> <li>・計画的な人事異動が行われていないため、推進体制が図られていない。</li> </ul>

## 6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度から26年度の老人福祉計画及び介護保険事業計画は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために必要な、介護、予防、医療、生活支援、住まいの5つのサービスを一体化して提供する「地域包括ケア」体制の一層の推進を目指して、計画の推進に取り組みます。</li> <li>・計画的な施設・居住系サービスの整備を行えるよう取り組みます。</li> <li>・職員研修等職員個々のスキルアップにより、推進体制の強化に努めます。</li> <li>・地域づくり組織との連携・支援強化を図り、地域における「支えあい」の充実に努めます。</li> </ul>
--

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他（意見）